

最終版：2026年1月27日

## 1. 正式採用（処方開始日：2026年2月13日）

- ◆ビロイ点滴静注用300mg（アステラス製薬）
- ◆ラコサミド錠50mg「サワイ」（沢井製薬）

抗悪性腫瘍剤/抗CLDN18.2モノクローナル抗体  
抗てんかん剤

## 2. 要時発注医薬品として採用（処方開始日：2026年2月13日）

- ◆アイザベイ硝子体内注射液20mg/mL（アステラス製薬）

眼科用補体第5成分阻害薬／ポリエチレングリコール共役RNAアプタマー

- ◆ウェリレグ錠40mg（MSD）

抗悪性腫瘍剤/HIF-2α阻害剤

- ◆ウゴービ皮下注0.25mgペン 1.0MD・0.5mgペン 2.0MD・1.0mgペン 4.0MD・1.7mgペン 6.8MD・2.4mgペン 9.6MD  
(ノボノルディスク ファーマ)

肥満治療薬/持続性GLP-1受容体作動薬

- ◆スピンラザ髓注28mg・50mg（バイオジェン・ジャパン）

脊髄性筋萎縮症治療薬

- ◆タクザイロ皮下注300mgペン（武田薬品工業）

完全ヒト型抗ヒト血漿カリクレインモノクローナル抗体

- ◆テビムプラ点滴静注100mg（ビーワン・メディシンズ）

ヒト化抗ヒトPD-1モノクローナル抗体

- ◆ネクセトール錠180mg（大塚製薬）

ATPケン酸リアーゼ阻害剤

- ◆ヒフデュラ配合皮下注シリンジ（アルジェニクスジャパン）

抗FcRn抗体フラグメント・ヒアルロン酸分解酵素配合製剤

- ◆ビルタサ懸濁用散分包8.4g（ゼリア新薬工業）

高カリウム血症改善剤

## 3. 要時発注医薬品として採用（処方開始日：献血グロベニーI静注用が欠品した場合）

- ◆グロベニーI10%静注5g/50mL（武田薬品工業）

静注用人免疫グロブリン製剤

## 4. 院外専用医薬品として採用（処方開始日：2026年2月13日）

- ◆アイクリ注 フレックスタッチ 総量700単位（ノボノルディスク ファーマ）

週1回持効型溶解インスリンアナログ注射液

- ◆ゾフルーザ顆粒2%分包（塩野義製薬）

抗インフルエンザウイルス剤

- ◆ナルティークOD錠75mg（ファイザー）

経口CGRP受容体拮抗薬

- ◆バルバーサ錠3mg・4mg・5mg（ヤンセンファーマ）

抗悪性腫瘍剤/FGFR阻害剤

- ◆ヘルネクシオス錠60mg（日本ベーリングガーベイングルハイム）

抗悪性腫瘍剤/HER2阻害剤

## 5. 要時発注→正式採用への移行（移行日：2026年2月13日）

- ◆エプキンリ皮下注48mg（ジェンマブ）

## 6. 要時発注→院外専用医薬品への移行（移行日：2026年2月13日）

- ◆エイベリス点眼液0.002%（参天製薬）

## 7. 正式採用→要時発注医薬品への移行（移行日：2026年2月13日）

- ◆アナフラニール錠25mg（アルフレッサファーマ）

- ◆アリセプトD錠5mg（エーザイ）

- ◆ユビデカレノン錠10mg「サワイ」（沢井製薬）

- ◆リブタヨ点滴静注350mg（リジェネロン・ジャパン）

- ◆レミニールOD錠4mg・8mg（太陽ファルマ）

## 8. 正式採用→院外専用医薬品への移行（移行日：2026年2月13日）

- ◆ビムパット錠50mg・100mg（第一三共）

9. 採用中止 (2026年2月12日まで処方可能)

◆イナビル吸入懸濁用160mg (第一三共)

◆ウゴービ皮下注0.25mg SD・0.5mg SD・ウゴービ皮下注1.0mg SD・1.7mg SD・2.4mg SD

(ノボ ノルディスク ファーマ)

◆ガーダシル水性懸濁筋注シリンジ (MSD)

◆スピンラザ髓注12mg (バイオジェン・ジャパン)

◆ジカディア錠150mg (ノバルティスファーマ)

◆タクザイロ皮下注300mgシリンジ (武田薬品工業)

◆ヒフデュラ配合皮下注 (アルジェニクスジャパン)

10. 採用中止 (2026年3月31日まで処方可能)

◆ビクトーザ皮下注18mg (ノボノルディスクファーマ)

11. バイオ後続品の超速攻型インスリンのパス、指示簿、処置薬の変更について

インスリン リスプロBS注ソロスター HU「サノフィ」から他剤に切り替える予定

12. その他 (付帯事項)

◆アワイクリ注 フレックスタッチ 総量700単位 (ノボ ノルディスク ファーマ)

→使用医師は「利用者限定薬」として、診療科長からの利用者登録申請書で申請

◆ウゴービ皮下注0.25mgペン1.0MD・0.5mgペン2.0MD・1.0mgペン4.0MD・1.7mgペン6.8MD・2.4mgペン9.6MD

(ノボ ノルディスク ファーマ)

→糖尿病代謝・内分泌内科、循環器内科医師の限定薬

◆テビムブラ点滴静注100mg (ビーワン・メディシンズ)

→2026年8月31日までに処方実績が無い場合は削除

◆ネクセトール錠180mg (大塚製薬)

→2026年8月31日までに院内での処方実績が無い場合は院外専用薬品へ移行

◆ナルティークOD錠75mg (ファイザー)

→ナルティークOD錠75mgの採用にともなって、2026年8月31日までの処方実績を見て、アイモビーク皮下注、アジョビ皮下注、エムガルディ皮下注の見直しを行う

以上